

教員 紹介

SUZUKI TAKEKI

鈴木 健樹



- ・地歴公民科
- ・3年学習HR指導主事
- ・3年特別進学コースα担任

～好きな言葉～
初心忘るべからず

Q. 先生の経歴を教えてください。

生まれも育ちも秋田市ですが、大学・大学院の6年間は広島県に住んでいました。大学・大学院では日本の歴史、特に明治時代後期の政党と地方の関係についての研究を行っていました。大学院生時代にティーチングアシスタント(教授を補助する仕事)を担当した経験から、教員になりたい！と強く考えるようになり、故郷の秋田に帰ってきました。

Q. 先生の授業の魅力について教えてください。

生徒の皆さんが、用語をただ機械的に暗記するだけでなく、深く理解する授業になるよう心掛けています。例えば、歴史上の人物の意外なエピソードを紹介して人物像にふくらみを持たせ、歴史上のできごととも内容だけでなく、「なぜ起こったか」「起こったことで世の中がどう変わったか」を一緒に考え、美術作品などは一緒に鑑賞するようにしています。また、近年の受験でも重視されている文字資料(史料)の読解にも力を入れています。

Q. 歴史の勉強方法について教えてください。

ワーク等で確認することも重要ですが、私のおすすめは、「自分なりにノートにまとめる」ことです。教科書を参考に、先生になった気分で板書を書くようにノートをまとめてみると、理解が深まります。分かりにくい部分やまとめにくい部分が出てきたら、ぜひ先生へ質問に行きましょう。また、歴史に苦手意識がある人には、小説や映画、ドラマや漫画など、歴史を題材にした魅力的な作品に触れることで、まずは「歴史を好きになる」こともおすすめしておきます。

Q. 生徒にメッセージをどうぞ。

勉強はつらくて退屈だと思っている皆さん、勉強は本来楽しいものです。しかし、楽しさが分かるまで少し時間がかかるのです(スポーツや楽器の練習と一緒にです)。あきらめずに粘り強く取り組めば、必ず楽しくなってきます。変化著しい時代ですが、教養はどんな時代でも武器になります。なによりも自分の未来のため、勉強を頑張りましょう。私も応援します！

◆ある一日の流れ◆

朝の打ち合わせ



学級ホームルーム



午前授業



昼食



時間割調整



午後の授業



定期試験運営業務



帰宅



情熱ある教員による他高校に負けない授業を提供！

ノースアジア大学

明桜高等学校

